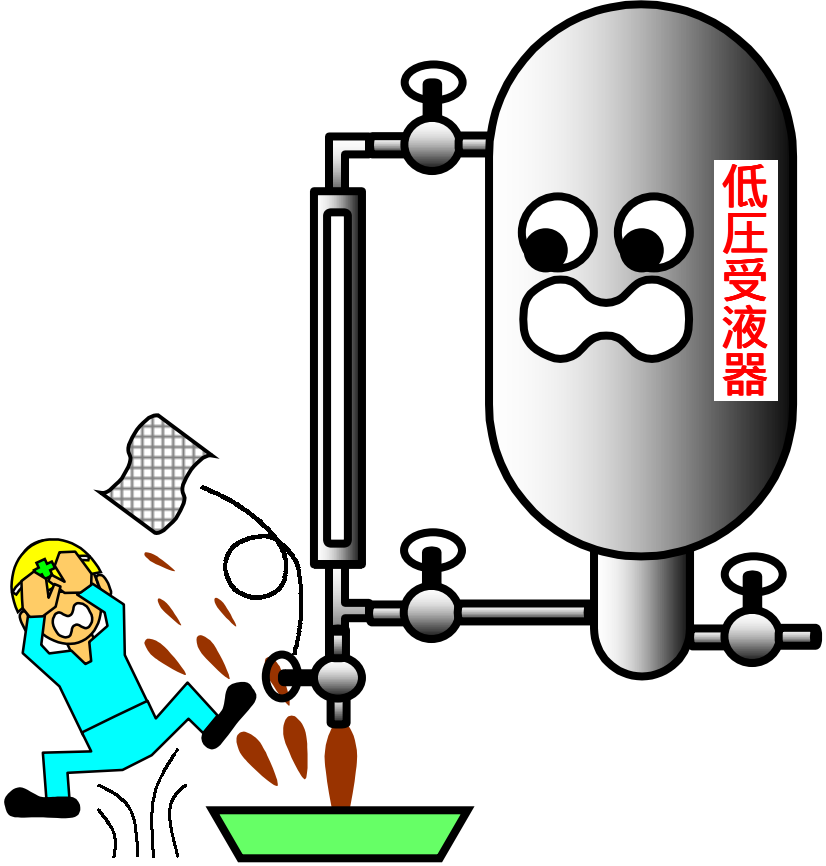


【事例 - 3 1】 冷凍事業所のヒヤリハット(1)

<p>内 容</p>	<p>開け過ぎた油抜弁を温湿布してガスが漏えい</p>
<p>状 況</p>	<p>・ R 2 2 冷凍設備の低圧受液器に設けた液面計のフロートヘッダーから油抜きをするため油抜弁を開けたが、なかなか抜けないので弁を温湿布していたところ、突然、冷媒液が噴出漏えいした。油抜弁を開け過ぎていた。</p>
<p>想 定 される 事 故</p>	<p>・ 噴出冷媒による凍傷、酸欠事故</p>
<p>概略図</p>	
<p>対 策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷媒設備の弁は、少しずつ開放</li> <li>・ 油抜き作業は、冷媒の漏えいを考慮し、換気装置の運転状態に注意</li> <li>・ 油が滞留しないよう定期的に油抜き作業を実施</li> </ul>

【事例 - 3 2】 冷凍事業所のヒヤリハット（2）

<p>内 容</p>	<p>圧力計の取付不良によるガスの漏えい</p>
<p>状 況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R 2 2 冷凍設備の低圧圧力計を新品と交換したところ、逆向きになってしまったので、180度戻して正面を向くようにした。定期自主検査のとき、冷媒量が不足しているのを調査したところ、交換した圧力計のねじ込み部からわずかに冷媒が漏えいしていた。</li> </ul>
<p>想 定 される 事 故</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷媒の漏えいによる低圧遮断装置の作動</li> <li>・ 圧縮機の発停の繰り返しによる圧縮機用原動機の焼損事故</li> <li>・ 冷媒の漏えいによる地球環境への影響</li> </ul>
<p>概略図</p>	<p>The diagram illustrates the installation error. On the left is a pressure gauge with its back to the viewer. A red curved arrow indicates it is rotated 180 degrees to the right. On the right is the gauge facing forward, with a scale from 1 to 5 MPa and a needle pointing to 2. A starburst graphic with the text 'ダメ!' (No!) is positioned to the right of the gauge, indicating that this installation is incorrect.</p>
<p>対 策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ねじ込みを戻す場合は、はじめから作業のやり直し</li> <li>・ 修理などを実施した場合、確実に漏れ試験を実施</li> <li>・ 作業手順書を作成し、確実な作業を徹底</li> </ul>